

# ぜっこうちよんへ



(1ねんせいはい、おうちのひとに よんでもらいましょう。)

R2,7,17

普通登校に合わせて集団登校がはじまりました。集団登校は、おしゃべりをしたり密接になつたり少し危険ではないかとの心配もありました。でも、どの班もしっかりきよりをとり、だまって登校してくれています。はじめは早くつきすぎて玄関からあふれていましたが、出発時間を工夫して今はちょうどよいタイミングで学校に着いています。班長を中心に頑張ってくれていて、とてもうれしいです。だまって歩いてきても、正門でしっかり「おはようございます。」が言えるのもすばらしいです。

## 一亀の子は 年下にとってもやさしい

一亀小には「幼稚園」があります。だから、校長先生は幼稚園にいるときは「園長先生」とよばれます。一亀幼稚園から1年生になった人は、まだ時々「園長先生！」とまちがえてよんでいます。

今はコロナのえいきょうでできませんが、幼稚園との交流活動がいろいろあります。今の6年生は4年生の時に4才「ことり組」と交流を始めました。休み時間に幼稚園に行っていっしょに遊んだり絵本を読んであげたりしました。それぞれ進級して5年生、5才「そら組」になっても交流は続きます。小学校のプールで水遊びをしたり体育館でむかしの遊びを楽しんだりしました。それから、去年はそら組が幼稚園の運動会でソーラン節をおどるので、おどり方を教えてあげました。その「そら組」が今1年生になっています。そして、4月には6年生が1年生の教室でお世話するはずでした。こうして、3年間交流しながら、年下の子にやさしい高学年になっていくのですね。

去年そら組が、運動会で「ソーラン節」をやったのは、小学校の運動会で5年生がおどっているのを見て「かっこいい」と思ったからです。ふだんから幼稚園の子は、校庭にいるみんなをよく見ているのですよ。そして、「かっこいい」「楽しそう」と思ったことはすぐマネしてみるのです。みんなも、そんなあこがれの小学生でいてほしいですね。





左の写真がなんだかわかりますか。これは、幼稚園で豆まきをしていると、そこにとつぜん5年生のオニがおそってきたところです。幼稚園では大あわてです。

2月には、そら組が1年生の教室で勉強したり給食を食べたり、ランドセルを背負ってみたり、1年生体験をします。



一亀幼稚園とは運動会や展覧会、音楽会もいっしょにしますね。避難訓練もいっしょです。みんなの、おとうと、いもうとといってもいいですね。そこで、今日は、

## 一亀幼稚園をちょっとしょうかいしま〜す



一亀幼稚園は、4才ことり組と5才そら組の2クラスです。だから、みんななかよしです。砂場で遊んだり、ホールで大型積み木で遊んだり、いろいろな遊びをしながら楽しくすごしています。



一亀幼稚園には、特別な楽しい活動がたくさんあります。畑ではいろいろなものを作ります。ジャガイモを作ってカレーパーティをしたり、サツマイモを育ててやきイモをしたりします。イモのツルは、クリスマスリースにもします。おみそも手造りしています。そして、育てた亀戸大根でおみそしるを作ります。とてもおいしいです。



七夕やクリスマスなどの季節の行事やおり紙やおもちつきなど日本の文化にふれる行事もたくさんあります。

もう一つ、「一亀たんけんたい」があります。猿江公園にザリガニ釣りに行ったり、亀戸天神の菊まつりに出かけたりします。みんなですべて、いろいろな発見があります。



来週の月曜日は、放送で「音楽朝会」をします。どんな朝会になるのでしょうか？ 次の「校長だより その15」では、また、ピクトグラムの問題を出そうかな。